



# アイヌの魔神伝説と小説「氷点」の世界

## あらしやま かむい 嵐山・神居自然休養林案内図



- 自然休養林
- サイクリングロード
- サイクリングロード
- ハイキングコース
- ハイキングコース
- 国道
- 道道
- 車道



## 地理的・地形的特徴

嵐山・神居古潭地区は丘陵地で、嵐山公園や北邦野草園等では、気軽にピクニックや自然探勝等を楽しむことができます。標高253mにある嵐山展望台からは、雄大な大雪山、石狩川や旭川市街を眺めることができ、夜景の名所にもなっています。



外国樹種見本林入口

## 歴史的・文化的特徴

嵐山地区は、明治期に開拓使が視察の折、京都の嵐山に似ていることから名付けたとされています。また、「嵐山と嵐山からの眺望」は1997年に旭川八景に選定されました。見本林地区は、1898年にストロブマツやヨーロッパトウヒ等、外国の樹種の成長を観察するために作られた森林で、現在は52種の樹木が約6,000本育てられています。作家三浦綾子の小説「氷点」の舞台となった外国樹種見本林と三浦綾子記念文学館があり、多くの観光客が訪れています。



アイヌの儀式

## 気候等と植生・野生生物

旭川市は、寒暖差が大きく、夏は30度以上、冬はマイナス20度以下になる日もあり四季の変化に富んだ気候です。嵐山自然休養林周辺では、オオバナノエンレイソウ、カタクリ等の草花やエリス、カワセミ等を見ることができます。また、神居自然休養林周辺の峡谷では、春の桜、夏の緑、秋の紅葉、冬の雪等、四季によって一年中楽しめます。



外国樹種見本林のエリス

## 楽しみ方

嵐山・神居古潭地区は、ハイキング(神居岩ハイキングコース徒歩90分、神居ハイキングコース徒歩120分)、自然探勝、遺跡・伝説の探求などを楽しむことができる行楽地です。なかでも神居古潭峡谷は、石狩川の川幅が急激に狭くなるため、流れが激しく、一番深いところで水深70mもあることから、かつては行き交う舟がよく転覆し、アイヌの人々が峡谷に住む魔神の仕業だと恐れていたという伝説が残っています。川岸には、川の浸食により形成された「神居古潭おう穴群」(旭川市指定文化財)が見られます。「魔神が残した足跡」と云われるこの穴は、大きいもので直径5mもあります。見本林地区には、旭川市出身の作家故・三浦綾子氏の代表作「氷点」の舞台ともなった外国樹種見本林があり、明治31年に植栽されたストロブマツをはじめとする貴重な樹木を観察することができるほか、隣接の三浦綾子記念文学館では、三浦綾子ゆかりの資料等が展示され、企画展も催されています。



旧神居古潭駅舎

## 施設情報

- ・標高 嵐山地区:約220~275m  
神居古潭地区:約100~200m  
見本林地区:約100~100m
- ・面積 1,104.27ha
- ・入園料 レク森無料  
有料:三浦綾子記念文学館  
(大人700円 大学生300円 小中高生、賛助会員、旭川大学・短期大学部の学生、障害者手帳をお持ちの方は無料)
- ・開園期間 通年24時間利用可能
- ・有人施設 嵐山地区:近くに展望台有。あさひかわ嵐山ビジターセンター(開館:午前10時から午後4時まで。定休日:月曜日~水曜日/冬期(11月~4月))  
神居古潭地区・見本林地区:なし
- ・宿泊 【レク森内】なし  
【レク森外】旭川駅前に複数ホテル有
- ・駐車場 嵐山(展望台)地区:10台・無料  
神居古潭地区:30台・無料  
見本林(外国樹種見本林)地区:30台・無料